

- 21) 那小屋公太, 鈴木 拓: 摂食嚥下の訓練. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 9 月 11 日.
- 22) 伊藤加代子, 井上 誠: 口腔機能が「障害」される前にアプローチを!, 日本女性医学学会ニューズレター, 24 (1): 3, 2018. 09.
- 23) 笹 杏奈, 辻村恭憲: 言語訓練. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 8 月 28 日.
- 24) 辻村恭憲: VE の診方, 第 2 回新潟 S T 摂食嚥下懇話会, 総合福祉会館 (新潟県・新潟市), 2018 年 8 月 18 日.
- 25) 羽尾直仁, 那小屋公太: 摂食嚥下の仕組みと評価. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 8 月 14 日.
- 26) 味わうこと・飲み込むこと - 食べることの不思議を体験しよう. ひらめき☆ときめきサイエンス, 2018 年 8 月 9 日.
- 27) 辻村恭憲: 一歩進んだ食支援を目指して, 国立病院機構新潟病院 (新潟県・柏崎市), 2018 年 8 月 3 日.
- 28) 船山さおり, 坂井 遥: 食事介助. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 7 月 24 日.
- 29) 武田安永, 辻村恭憲: 高齢者の栄養. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 7 月 10 日.
- 30) 船山さおり, 笹 杏奈: 口腔乾燥症, 味覚障害. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2017 年 6 月 26 日.
- 31) 新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野: 嚥むことから始まる健康長寿. FOOMA JAPAN 2018 アカデミックプラザ, 東京ビックサイト (東京都・江東区), 2018 年 6 月 12-15 日.
- 32) 鈴木 拓, 坂井 遥: 口腔ケア. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 6 月 12 日.
- 33) 伊藤加代子: お口の健康を守るために - 口腔乾燥への対応 -, にいがた膠原病つどいの会, 新潟市総合福祉会館 (新潟県, 新潟市), 2018 年 6 月 9 日.
- 34) 那小屋公太, 鈴木 拓: 摂食嚥下の訓練. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 5 月 22 日.
- 35) にいがた摂食嚥下障害サポート研究会ブース参加: 第 14 回新潟福祉機器展, 新潟市産業振興センター (新潟県・新潟市), 2018 年 5 月 11-13 日.
- 36) 辻村恭憲, 鈴木 拓: 食事介助. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 5 月 8 日.
- 37) 辻村恭憲, 羽尾直仁: 摂食嚥下の仕組みと評価. 2018 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2018 年 4 月 24 日.
- 38) 井上 誠: ひらめきときめきサイエンス実施報告, 歯学部ニュース, 平成 30 年第 1 号 (133 号) 42-44, 2018.

## 硬組織形態学分野

### 【論文】

- 1) Amizuka N, Ohshima H: Oral biosciences: The annual review 2018. *J Oral Biosci* 61(1): 1-4, 2019.
- 2) Nakatomi M, Ida-Yonemochi H, Nakatomi C, Saito K, Kenmotsu S, Maas RL, Ohshima H: *Msx2* prevents stratified squamous epithelium formation in the enamel organ. *J Dent Res* 97(12): 1355-1364, 2018.
- 3) Ida-Yonemochi H, Morita W, Sugiura N, Kawakami R, Morioka Y, Takeuchi Y, Sato T, Shibata S, Watanabe H, Imamura T, Igarashi M, Ohshima H, Takeuchi K: Craniofacial abnormality with skeletal dysplasia in mice lacking chondroitin sulfate N-acetylgalactosaminyltransferase-1. *Sci Rep* 8(1): 17134, 2018.
- 4) Ida-Yonemochi H, Nakagawa E, Takata H, Furuyashiki T, Kakutani R, Tanaka M, Ohshima H: Extracellular enzymatically synthesized glycogen promotes osteogenesis by activating osteoblast differentiation via Akt/GSK-3 $\beta$  signaling pathway. *J Cell Physiol* 234(8):13602-13616, 2019.
- 5) Soda M, Saitoh I, Murakami T, Inada E, Iwase Y, Noguchi H, Shibasaki S, Sawami T, Terunuma M, Kubota N, Terao Y, Ohshima H, Hayasaki H, Sato M: Repeated human deciduous tooth-derived dental pulp cell reprogramming factor transfection yields multipotent intermediate cells with enhanced iPS cell formation capability. *Sci Rep* 9(1): 1490, 2019.
- 6) Seino Y, Nakatomi M, Ida-Yonemochi H, Koga D, Ushiki T, Ohshima H: Three-dimensional configuration of apical epithelial compartments including stem cell niches in guinea pig cheek teeth. *J Oral Biosci* 61(1): 55-63, 2019.

### 【商業誌等】

- 1) 依田浩子、武内恒成：軟骨成分 コンドロイチン硫酸、顔の形・皮膚の維持 関与。日本経済新聞，2018年11月22日。

### 【研究費獲得】

- 1) 大島勇人，下村淳子，山本 格，大津圭史，依田浩子：プロテオミクス解析を応用した歯髄前駆細胞／静的幹細胞の恒常性維持と活性化の解明。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)，17H04366，2018。
- 2) 依田浩子，原田英光，入江太郎：エナメル上皮細胞の動態を制御するストレス応答性糖代謝調節機構の解明。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)，18K09505，2018。
- 3) 斎藤浩太郎：SIBLING タンパクを介した修復象牙質形成機構の解明と誘導法確立への展開。日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B)，17K17082，2018。
- 4) 大島邦子，大島勇人，早崎治明：歯胚移植を応用した歯根膜静的幹細胞の恒常性維持機構の解明。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K11953，2018。
- 5) 興地隆史，勝部憲一，大島勇人，金子友厚：ラット歯髄組織再生モデルを用いた再生過程の解析：幹細胞分化促進因子の探索。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)，17H04380，2018。
- 6) 石川裕子，大島勇人，中富満城，斎藤浩太郎，依田浩子：歯の発生過程における Shh シグナルによる静的幹細胞維持機構の解明。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)，17K11730，2018。
- 7) 武藤徳子，石井信之，大島勇人：歯髄治癒過程におけるマクロファージ・歯髄幹細胞・再生神経のクロストークの解明。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)，18K09588，2018。
- 8) 柴田俊一，船戸紀子，依田浩子，藤川芳織：下顎頭軟骨初期形成を制御する因子の探求。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)，18K06820，2018。
- 9) 高野吉郎，大島勇人，田畑 純：歯根象牙質を介した外向きドラッグデリバリーによる新たな歯周組織再生スキームの構築。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)，16K11458，2018。
- 10) 大島勇人，佐藤雅彦，高見寿子：解剖学模型の開発。平成29年度共同研究，2018。
- 11) 大島勇人：平成29年度科研費応募支援 [萌芽]，2018。
- 12) 依田浩子：糖尿病が顎顔面発育に及ぼす影響の解明。

TSOD (肥満・糖尿病) マウス研究会研究助成 J16G0231，2018。

### 【招待講演・シンポジウム】

- 1) Ohshima H, Saito K, Nakatomi M, Ida-Yonemochi H: The role of subodontoblastic layer for pulpal healing after tooth injuries. 6th Tripartite Conference on Tooth and Bone in Development & Regeneration, 香港，2018年8月17-20日。
- 2) Ohshima H: Pulpal healing mechanism after exogenous tooth injuries and prospects for regenerative medicine in dentistry. 5th TERMIS World, Symposia : Dental pulp regeneration: How can we reach the goal? (Chairs: Imazato S, Matsumoto T), 京都，2018年9月4-7日。
- 3) 依田浩子：歯の形態形成におけるエネルギー代謝調節機構。第60回歯科基礎医学会学術大会学術シンポジウム「細胞の挙動が拓く形態形成」(座長：城戸瑞穂，井関祥子)，博多，2018年9月5-7日。J Oral Biosci Suppl 2018, p.52, 2018。
- 4) 大島勇人：若手研究者のための Author Workshop : 学術論文作成と魅力的なプレゼンテーション法について。第60回歯科基礎医学会学術大会ランチョンセミナー (主催：エルゼビア・ジャパン株式会社 / 座長：網塚憲生)，博多，2018年9月5-7日。J Oral Biosci Suppl 2018, p.82, 2018。
- 5) 大島勇人：歯科再生医療推進ネットワーク協議会を活用した日本再生医療学会と歯科関連学会との連携と教育システムの構築。第18回日本再生医療学会総会シンポジウム「教育システムにおける学会間の連携」，神戸，2019年3月21-23日。

### 【学会発表】

- 1) 清野雄多，中富満城，依田浩子，大島勇人：組織連続切片三次元構築法とBrdU ラベリングを用いたモルモット臼歯 apical bud における歯胚上皮幹細胞と一過性増殖細胞分布の観察。第60回歯科基礎医学会学術大会，博多，2018年9月5-7日。J Oral Biosci Suppl 2018, p.146, 2018。
- 2) 石川裕子，依田浩子，斎藤浩太郎，中富満城，大島勇人：マウス切歯・臼歯の静的幹細胞維持に関わる Shh シグナルの役割。第60回歯科基礎医学会学術大会，博多，2018年9月5-7日。J Oral Biosci Suppl 2018, p.176, 2018。
- 3) 中富千尋，中富満城，古株彰一郎，松原琢磨，大島勇人，自見英治郎：エナメル質成熟過程における p130Cas の機能解析。第60回歯科基礎医学会学術大会，博多，2018年9月5-7日。J Oral Biosci Suppl 2018, p.186, 2018。

- 4) 真喜志佐奈子, 渡辺泰典, 斎藤浩太郎, 大島勇人: インプラント表面のハイドロキシアパタイトはオステオポンチン沈着に影響を与え直接性骨形成を促進する. 第 60 回歯科基礎医学会学術大会, 博多, 2018 年 9 月 5-7 日. J Oral Biosci Suppl 2018, p. 217, 2018.
- 5) 斎藤浩太郎, 依田浩子, 大島邦子, 大島勇人: マウス歯肉接合上皮細胞の由来と動態について. 第 60 回歯科基礎医学会学術大会, 博多, 2018 年 9 月 5-7 日. J Oral Biosci Suppl 2018, p. 278, 2018.
- 6) 張 旌旗, 吉本怜子, 合島怜央奈, 大崎康吉, 依田浩子, 久木田敏夫, 城戸瑞穂: 熱感受性 TRPV チャネル遺伝子欠損によるマウス歯エナメル質に及ぼす影響. 第 60 回歯科基礎医学会学術大会, 博多, 2018 年 9 月 5-7 日. J Oral Biosci Suppl 2018, p. 365, 2018.
- 7) 勝見祐二, 高木律男, 大島勇人: 口底部静脈の走向様式と手術関連出血リスクの評価. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉, 2018 年 11 月 2-4 日. 第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 p. 217, 2018.
- 8) 大島勇人, 斎藤浩太郎: 歯髄恒常性維持に関わる insulin-like growth factor (IGF) binding protein 5 の IGF 非依存的役割. 第 18 回日本再生医療学会総会, 神戸, 2019 年 3 月 21-23 日.
- 9) 今井千尋, 佐野拓人, 斎藤浩太郎, 中富満城, 依田浩子, 岡野栄之, 大島勇人: マウス臼歯切削後の象牙芽細胞再生過程における象牙芽細胞下層の役割. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 132, 2019.
- 10) 相澤知里, 斎藤浩太郎, 大島勇人: マウス象牙芽細胞分化過程における IGFBP3 を介した IGF-I の制御. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 132, 2019.
- 11) 小林優佳, 真喜志佐奈子, 勝見祐二, 大島勇人: 口底部解剖学: 新しい解剖術式と口底部を構成する筋・血管・神経と下顎骨との関係. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 130, 2019.
- 12) 高見寿子, 佐藤 昇, 大島勇人: 表情筋の層構造と Superficial Musculoaponeurotic System (SMAS) との関係. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 137, 2019.
- 13) 清野雄多, 大島勇人: 機械学習による残存歯列認識モデルの開発. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 152, 2019.
- 14) 依田浩子, 監物新一, 大島勇人: 肥満型糖尿病モデル TSOD マウスにおける口腔組織の経時的変化. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 153, 2019.
- 15) 大津圭史, 依田浩子, 大島勇人, 原田英光: 酸素濃度依存的 RhoA-actomyosin-YAP/TAZ シグナルによるエナメル上皮幹細胞制御機構. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 217, 2019.
- 16) Suzuki K, Schmachtenberg O, Couve E: Neurovascular responses in dental pulp during physiological root resorption in human primary tooth. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 新潟, 2019 年 3 月 27-29 日. 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集 p. 217, 2019.

#### 【研究会発表】

- 1) Makishi S: Hydroxyapatite on the implant affects osteopontin deposition to increase direct osteogenesis. 二国間共同研究セミナー supported by Japan Society for the Promotion of Science (JSPS) and National Natural Science Foundation of China (NSFC), 札幌, 2018 年 8 月 5 日.
- 2) Seino Y: Apical buds in guinea pig cheek teeth demonstrated by three-dimensional reconstruction of serial histological sections construction of serial histological sections combined with Sox2 immunohistochemistry. 二国間共同研究セミナー supported by Japan Society for the Promotion of Science (JSPS) and National Natural Science Foundation of China (NSFC), 札幌, 2018 年 8 月 5 日.
- 3) 大島勇人: 歯の損傷後の歯髄治癒過程における象牙芽細胞下層の役割. 北海道大学大学院歯学研究セミナー, 札幌, 2018 年 8 月 6 日.
- 4) 大島勇人: 臨床に役立つマクロ解剖学: デンタルインプラント手術時の口底部静脈と上歯槽神経の損傷リスクを考える. 日本橋インプラントセンター研修会, 東京, 2018 年 8 月 23 日.

- 5) 大島勇人：口底部マクロ解剖で明らかになった新発見について. 第15回 新潟5解剖学教室(日本歯科大学解剖学第一・二講座、新潟大学医学部神経解剖学分野・歯学部硬組織形態学分野、新潟医療福祉大学解剖学) 合同セミナー(新潟歯学会共催), 新潟, 2018年11月7日.
- 6) 大島勇人：臨床歯科医の知っておくべき解剖学：口底部血管と上歯槽神経について. 新潟大学歯学部同窓会近畿セミナー, 大阪, 2018年11月23日.
- 7) Ohshima H, Saito K: Dentin matrix protein 1 compensates for lack of Osteopontin in regulating odontoblast-like cell differentiation following tooth injury in mice. フロンティアミーティング in TMDU (東京医科歯科大学主催), 新潟, 2019年2月15日.

#### 【受賞】

- 1) 清野雄多：Positional and ultrastructural changes in peripheral pulp capillaries correlate with the active phase of dentin deposition and mineralization in rat molars. 歯科基礎医学会第4回平成30年(2018)ベストペーパー賞.
- 2) 清野雄多：公益財団法人岩垂奨学会 2018年度岩垂奨学生.
- 3) 真喜志佐奈子：公益財団法人岩垂奨学会 2018年度岩垂奨学生.
- 4) 今井千尋：第124回日本解剖学会総会・全国学術集会 学生セッション 優秀発表賞.

#### 【その他】

- 1) Ohshima H : Vice Editor-in-Chief, Journal of Oral Biosciences
- 2) Ohshima H: Section Editor, Regenerative Therapy
- 3) Ohshima H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 4) Ida-Yonemochi H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 5) 大島勇人：平成30年度歯学系 CBT 問題評価・プール化小委員会
- 6) 大島勇人：平成30年度一般社団法人日本保健情報コンソシウム再生医療倫理委員会(細胞療法)委員
- 7) 大島勇人：平成30年度SCRP日本代表選抜大会審査員, 東京, 2018年8月24日.
- 8) 依田浩子：文部科学省 科学技術専門調査員
- 9) 大島勇人：エンドドンティクス. 神奈川歯科大学特別講義, 横須賀, 2018年9月11日.
- 10) 大島勇人：組織学の研究法. 新潟大学医学部保健学科特別講義, 新潟, 2018年10月29日.
- 11) 大島勇人：象牙質・歯髄複合体の発生と再生, 北海道

道大学歯学部特別講義, 2018年11月2日.

- 12) 大島勇人：(企画)第25回産学連携フォーラム(歯科再生医療産学連携会議主催), 名古屋, 2018年12月21日.
- 13) 大島勇人：移植実験モデルから見えてきた歯髄・象牙質複合体と歯周組織の生物学的特性. 東京医科歯科大学大学院特別セミナー, 東京, 2019年3月14日.
- 14) 本田雅規, 大島勇人：(企画)第18回日本再生医療学会総会シンポジウム「歯科再生医療推進ネットワーク協議会主催シンポジウム Vol. 3: 歯科領域の再生医療の現状と展望」:(座長)本田雅規, 大島勇人, 1. 朝比奈 泉『難治性唾液腺萎縮症に対する高機能細胞治療薬 E-MNC に関する臨床研究』, 竹立匡秀『歯科再生医療拠点を活用した自己脂肪組織由来幹細胞移植による歯周組織再生医療の確立』, 3. 岩田隆紀『同種歯根膜由来間葉系幹細胞シートによる歯周組織の再建』, 4. 飛田護邦『自己脂肪組織幹細胞及び多血小板血漿を用いた歯周組織再生医療技術の妥当性及び提供方法の検討』, 第18回日本再生医療学会総会, 神戸, 2019年3月21-23日.
- 15) 大島勇人：(企画)第26回産学連携フォーラム(歯科再生医療産学連携会議主催), 新潟, 2019年3月26日.

#### 口腔病理学分野

#### 【論文】

- 1) Saito K, Sakaguchi M, Maruyama S, Iioka H, Widya EP, Wayan IS, Tomonobu N, Kawasaki T, Homma K, Kondo E: Stromal mesenchymal stem cells facilitate pancreatic cancer progression by regulating specific secretory molecules through mutual cellular interaction. J Cancer 9 (16): 2916-2929, 2018.
- 2) Sumita Y, Yamazaki M, Maruyama S, Abé T, Cheng J, Takagi R, Tanuma J: Cytoplasmic expression of SOX9 as a poor prognostic factor for oral squamous cell carcinoma. Oncol Rep 40 (5): 2487-2496, 2018.
- 3) Mikami T, Kato Y, Kojima T, Abé T, Maruyama S, Nishiyama H, Hayashi T, Kobayashi T: An unusual and difficult diagnosis of synovial chondromatosis: A case report. J Oral Maxillofacial Surgery Medicine Pathology 30 (5): 422-427, 2018.
- 4) Takata K, Saito K, Maruyama S, Miyata-Takata T, Iioka H, Okuda S, Ling Y, Karube K, Miki Y, Maeda Y, Yoshino T, Steidl C, Kondo E: Identification of TRA-1-60-positive cell as a potent refractory population